

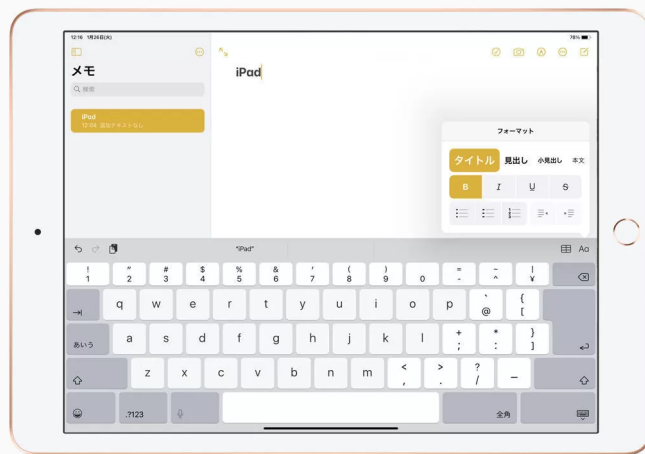
## iPadでテキスト入力！ 外部キーボードを使おう - iPadパソコン化講座

掲載日 2021/01/29 18:09更新日 2021/02/08 19:49

著者：水

パソコンを使ううえで避けて通れないのが、テキスト入力（文字入力）です。ネットを検索するにも、メールを書くにも、書類を作るにも、テキストを入力しないと始まらないのはiPadも同じ。iPadをパソコン化するうえでは、従来のパソコンと比べていかに快適にテキスト入力を行えるかがまず重要になってきます。

iPadでは1.オンスクリーン（ソフトウェア）キーボード、2.外部（ハードウェア）キーボード、3.Apple Pencil、4.音声入力という4つの方法を使ってテキスト入力を行うことができます。物理的なハードウェアキーボードを搭載していないiPadでは、このうちiPhoneと同じようにオンスクリーンキーボードを使うのが普通ですが、打鍵感がなく、キーの境目を感じられないなど、ノートブックPCと比べると使いにくいと感じることが多いでしょう。



オンスクリーンキーボードでもテキスト入力自体は行えます。メールやSafariなどではiPadを横向きにすることで表示を大きくできたり、[設定]アプリの[アクセシビリティ]から見やすいように調整可能ですが、やはり物理的なキーボードと比べると、特に入力速度の面では劣ります。また、iPadの画面の下部がソフトウェアキーボードで埋まってしまうという問題もあります

### 魅力いっぱいの純正品

そこで利用したいのが、外部キーボードです。一番に候補に挙がるのはApple純正品で、「Magic Keyboard」（3万1,800円）、「Smart Keyboard Folio」（1万9,800円）、「Smart Keyboard」（1万6,800円）の3モデルが発売されています。"いいお値段"しますが、その特徴は、

- 1.iPadとマグネットで取り付けられる
- 2.面倒なペアリング作業が必要ない
- 3.持ち運び際に便利な頑丈なカバーとして使える
- 4.タイピングする際にiPadを立てかけるスタンドにもなる
- 5.デザインやサイズなどの一体感に優れる

の5つ。さらにMagic Keyboardだけに関していえば、バックライト付きのシザー式キーボードを採用し、トラックパッドやUSB-Cポートの搭載、スタンドの自由な角度調整が可能など、サードパーティ製品にはない独自性を有しています。AppleがiPad（現在はProまたはAirのみの対応）をノートブックのように快適に利用してもらうために用意した完成度の高い製品ですの

で、予算が許せば一番に購入を考えたいところです（3モデルの詳細に関しては次回掲載します）。



iPadにキーボードを接続すれば、ノートブックPCを利用するときと同じような姿勢で、適度なストロークを感じながらタイピングできます。ソフトウェアキーボードでは困難なブラインドタッチも可能です



#### Magic Keyboard

31,800円(税別) から

[購入する](#)

#### 互換性/対応製品/対応モデル



#### Smart Keyboard Folio

19,800円(税別) から

[購入する](#)

#### 互換性/対応製品/対応モデル



#### Smart Keyboard

16,800円(税別)

[購入する](#)

#### 互換性/対応製品/対応モデル



Apple純正キーボードは3モデル。Magic KeyboardとSmart Keyboard Folioは、iPad（第7世代、第8世代）では利用することができないなど、iPadの機種によって使えるキーボードが異なる点には注意しましょう

## サードパーティ製品のメリット

もう1つの選択肢となるのがサードパーティの製品です。有線接続で手軽に利用できるもの、Bluetoothでワイヤレス接続できるもの、カバーやスタンド機能を有するもの、マグネットで接続できて面倒なペアリングが不要となるAppleの規格「Smart Connector」に対応したものなど、実にさまざまな製品がリリースされています。

Apple純正品と比較した際の大きなメリットは、

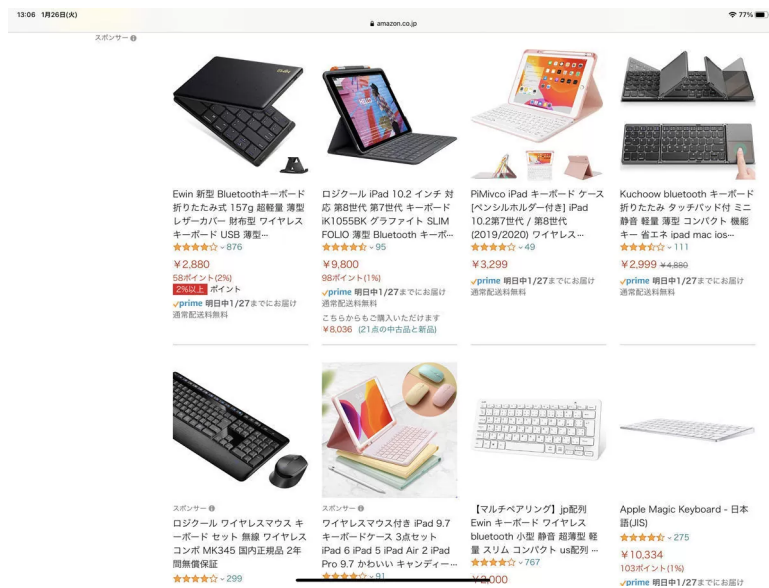
1. キー配列やキーピッチ、打鍵感、サイズ、重さ、デザインなど、好みに合わせて選ぶことができる
2. 純正品よりも安価な製品がほとんど
3. PCなどほかのデバイスと使い回せる

の3つ。Apple純正品のキー配列はMacのキーボードを踏襲していますから、特にWindowsユーザには最初慣れが必要です。その点、これまで使い慣れたものと同じタイプのものを手に入れば、購入した瞬間から効率良く作業を開始できるでしょう。

純正品を選んでも、サードパーティ製品を選んでも、テキスト入力をするうえで「できること」に大きな違いはありません。ですから、それぞれのメリットを吟味して、どういったキーボードなら"快適に作業しやすいのか"を重視して製品を選びましょう。



Apple純正のiPad用キーボードのキー配列は、基本的にはMacと同様です。Macでの入力に親んでいる人であれば違和感なく使える一方で、Windowsユーザは最初に慣れが必要でしょう



たとえば、Amazonで「iPad キーボード」で検索してみると、実にさまざまな製品がヒットします。Bluetooth接続の一般的なものであれば2,000円～3,000円程度で販売されており、Apple純正品と比べると安価に入手できます



サードパーティ製品の中には、「Logicool Folio Touch Keyboard Case with Trackpad for iPad Air (第4世代) (JIS)」(1万7,800円)のようにトラックパッドを搭載し、ジェスチャ操作が可能など、Apple純正品さながらの高機能なモデルも存在します

※本記事は掲載時点の情報であり、最新のものとは異なる場合があります。予めご了承ください。

[マイナビニューストップ](#) > [+Digital](#) > [パソコン](#) > [アップル](#) > [iPadでテキスト入力！ 外部キーボードを使おう - iPadパソコン化講座](#)

このカテゴリについてMacを中心にアップル製品の情報をお届けします。

#### サイトインフォメーション

[お知らせ](#)

[著作権と転載について](#)

[読者プレゼント提供](#)

[広告のご案内](#)

[ご意見・ご感想](#)

[利用規約](#)

[サイトマップ](#)

[コンテンツ利用について](#)

[RSS](#)

[情報提供](#)

[個人情報の取り扱いについて](#)

[プレスリリース受付](#)

[提携メディア](#)

[記者・ライター募集](#)

[お詫びと訂正](#)

#### メールマガジン

ご興味に合わせたメルマガを配信しております。PC/テ  
ル、ワーク&ライフ、エンタメ/ホビーの3種類を用意。

[無料登録はこちら](#) →

